

優秀賞

大阪府寝屋川市立第三中学校

「第59回 体育大会」

学校紹介

本校は学習にも部活動にも一生懸命取り組んでいる。特に運動部の部活動が盛んで、体カテストでも大阪府では毎年トップクラスの数値を記録している。また、ボランティア活動が盛んで、地域の清掃やお祭りだけでなく、「フラワープレゼンター」という、校区の一人暮らしのお年寄りの家にお花を届けるという活動を行っている。

取組概要等

【取組概要】

本校では、来年の東京2020大会を盛り上げるために、今年度の体育大会のメイン・テーマを、「三中オリンピック」とした。

【取組のねらい】

みんなで5つのキーワードを決めて開会式で生徒会長が発表し、生徒たちのみならず、保護者や地域の方々にも意識を高めてもらうようにした。5つのキーワードとは、「品位」「情熱」「結束」「規律」「尊重」である。

【創意工夫した点】

今年度はいくつかの特別な取組を実施した。そのうちの一つとして、全学年、全クラスが制作する「学級旗」のテーマも「三中オリンピック」にし、美術の時間に全員の生徒にアイデアスケッチを描いてもらった。その結果、東京2020大会を意識した素晴らしい作品がたくさんできた。2つ目は、1年生の学年種目に二人三脚のペアを2組、縦に合体させ、4人で息を合わせて走る「4WD」という競技を行った。これは、「支援学級の生徒たちもみんなと一緒に協力してできる」ということを目的として取り入れた。練習の時から、4人がお互いを支え合い、声を掛け合い、本番では、本当に大変盛り上がった。

3つ目は、表彰式である。これまでは表彰状を渡していたが、今年度は技術科に表彰台を、家庭科部には月桂冠を、そして、美術部にメダル制作をお願いし、東京2020大会を意識した本格的な表彰式を実施することができた。メダルを噛むポーズをする生徒がいるなど、笑顔あふれる表彰式となった。他の生徒も、来年自分もこうなりたい、という生徒が多く、体育委員希望者が増えた。

【取組結果や効果】

今年度の体育大会は、学校・家庭・地域のみなさんが、東京2020大会を強く意識してもらえ、「三中オリンピック」となった。

【来年度以降の展開予定など】

このかたちは、来年度以降も続けていくつもりである。

プログラムの様子



生徒達が美術の授業に、全員がオリンピックを意識したデザイン画を描き、特に良いものを学級旗としました。



本番のオリンピックさながら、笑顔あふれる豪華な表彰式となりました。



運動が得意な生徒も苦手な生徒も協力し、4人が足並みを揃えることで前に進む4WDという種目です。



生徒会よりテーマ発表があり、保護者や地域の方々にもオリンピックを意識してもらうことができました。

日本オリンピック委員会からのコメント

- ・5つのキーワードなどオリジナリティーのある運動会を作り上げている点を評価しました。
- ・特別支援学級の生徒も一緒に参加できるよう、創意工夫がなされている点がオリンピズムとして素晴らしかったと思います。

受賞のコメント

大変嬉しく光栄に思います。「みんなでオリンピックを盛り上げる」、という目標に向けて学校一丸となって取り組めたからこそ、当日も保護者や地域一体となった、素晴らしい体育大会となりました。